

えんど久子県議ら日本共産党

県政をしっかりとチェックし提案

四国への橋もトンネルもいらない

佐藤知事は東九州新幹線や豊予海峡ルート構想に意欲的で、機運を盛り上げようと使う税金は3年間で8千万円。「国は調査もしない方針で、実現の見込みはない。四国への橋やトンネルはキッパリ中止せよ」と主張しているのは日本共産党だけ。県民の身近な要望を優先すべきです。

中小業者に賃上げの支援を

中小企業は、県内事業者の99.9%、雇用の7割です。「大企業応援ではなく、中小業者全体に支援策が届くように」と再三求めています。

南石垣支援学校の跡地を みんなの居場所に

南石垣支援学校は、児童生徒が増加し4月に羽室台高校跡地に移転します。えんど久子県議は、南石垣支援学校の跡地について、みなさんから寄せられたご意見を紹介し、人が交わり地域の活力を生み出す複合的な公共空間として生かすべきだと提案しました。

なぜ他の差別と同じように できないの？

「部落解放同盟役員などが逮捕された大分市の官製談合事件の教訓を県として活かすべきだ。全国的に珍しい大分県人権尊重・部落差別解消推進課などの課名が偏った姿勢を表しており、大分市のように課名を変更するなど公正な行政を」と求めているのは日本共産党だけです。

2026年も

みなさんの声を届けてがんばります



2025年12月の
県議会で
一般質問する
えんど久子

日本共産党 県政ニュース

発行 日本共産党大分県議団

大分県議会議員 えんど久子

TEL・Fax 097-537-2344

No. 84

2026.1.1.

えんど久子のホームページはっぴーえんど・どっとねっとをぜひご覧ください